

第8回中小企業振興審議会 書面開催における意見について

提出された意見の要旨と、質問に対する市の考え方をまとめましたので、お知らせします。

No	意見の内容(要旨)
1. 岩国市中小企業等振興施策の取り組み状況	
(1)	全般について ・昨年度はコロナの影響で創業者が減少したが、足下では回復傾向も見られる。コロナ禍での創業については、平時と比べハードルが高いと考えられるため、より積極的な支援を行っていくことが必要。 ・新型コロナウイルス感染症のため、多様な利用減少はやむを得ない。新規事業の取り組みにも期待したい。
(2)	よろず支援拠点相談事業支援 ・中小企業の各種経営相談に対応できるため、外部機関である「よろず支援拠点」の専門コーディネーターを定期的に招聘して相談できる環境を整えている点が評価できる。
(3)	産業競争力強化法に基づく創業支援 ・3年度に入って創業に関する相談が出ており、相談対応などを含め特定創業支援事業を活用していきたい。 ・近年になり、創業相談者が増加しており、創業支援の重要性が高まっている。それに対して、「いわくに創業カレッジ2021」や「岩国市創業支援補助金」といったメニューが準備されており、創業したい人に対する支援を積極的にされていると考える。しかし、認定特定創業支援事業による支援証明書の発行件数が減少している部分について何が要因かを分析する必要があると考える。
(4)	岩国市制度融資(創業支援資金「かけはし」)、創業支援補助金 ・新型コロナウイルス感染症の影響ゆえに仕方ない面はあるが、創業支援関連施策の利用実績をみると明らかに創業の熱が低下している。新型コロナウイルス禍で成長する新サービスや新製品を紹介するなどして、創業熱を再度高める施策やプロモーションを今後検討してもよいかもしれない。
<p>((1)~(4)のご意見に対する市の考え方)</p> <p>今年度より、創業支援資金「かけはし」および創業支援補助金については、より利用しやすい制度とするための要件緩和等を行いました。また、同じく今年度より、創業に関する理解と関心を深めるセミナーなどの取組(機運醸成事業)を実施する支援機関を対象として、新たに補助メニューを設けております。こうした支援制度と、新たに設置しました、しごと交流・創業支援施設Class Biz.も活用しながら、市における創業を促進してまいりたいと考えております。</p>	
(5)	しごと創業支援型地域活性化事業 ・しごと交流・創業支援施設「Class Biz.」の好調な滑り出し、とてもうれしく思う。今後さらに成功していくことを期待したい。 ・近年求められているプログラミング知識を学べる機会を事業に取り入れている部分が評価できる。 ・創業間もない企業への支援、創業予備軍への情報提供において大変効果的な取り組みである。関係する中小企業支援機関が周知活動、利用者への支援等において、連携を図ることでより充実させていきたい。 ・Class Biz.の開設等、革新的な施策だと思う。しかし中山間地域から見ると、距離や駐車場の問題で利用しにくい印象がある。については、同様の取り組みを中山間地域にも取り入れていただきたい。新岩国駅周辺のエリアは新幹線・高速道路・バイパスが集中する、いわば交通の要衝であり、当然中山間地域からのアクセスにおいても通り道となる。このエリアを基点に、中山間地域の振興に寄与する施策を検討していただきたく思う。
<p>(市の考え方)</p> <p>しごと交流・創業支援施設Class Biz.での事業運営を通じて、地域や利用者のニーズを把握し、今後の施策展開に活かしていきたいと考えております。</p>	

(6)	<p>電子メール型情報提供事業</p> <p>・行政の施策情報について、ホームページで都度確認して最新の情報を入手するというのは難しいため、施策情報の認知度向上に資する取組だと評価する。</p>
(7)	<p>岩国市制度融資(中小企業振興融資ほか)</p> <p>・利用促進のため利息や融資期間の見直しを近年行ったが、現在のコロナ禍では、あまり効果はないようである。(利用実績が220件から60件に大幅に低下)。期間限定でもっと大胆な低下を行うなどの措置は可能かどうか？</p> <p>・資金繰り支援をもう少し手厚くする必要はないか？</p>
	<p>(市の考え方)</p> <p>昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、日本政策金融公庫や民間金融機関を通じた実質無利子・無担保融資が実施されたことに伴い、市制度融資の利用申し込みが減少したと考えられます。現在も日本政策金融公庫による「新型コロナウイルス感染症特別貸付」をはじめ、様々な融資メニューが実施されており、新型コロナウイルスの影響を受けた事業者の資金繰りについてはそちらで対応し、影響のない又は影響の少ない事業者については、保証料を市が全額負担する岩国市制度融資をご利用頂きたいと思っております。</p>
(8)	<p>地元企業訪問事業・新規市内就職者奨励会事業・若者就職支援事業</p> <p>・若者就職支援事業でも記載されていますが、対面方式だけでなくZOOMなどのネット機能を使った事業推進方法も検討してはどうか？</p>
	<p>(市の考え方)</p> <p>頂戴しましたご意見は、今後の事業検討の参考にしてまいりたいと思っております。</p>
(9)	<p>店舗魅力向上リニューアル補助金</p> <p>・この支援施策を開始してよかったと思う。この補助金を活用して店舗リニューアルを行った成果事例なども周知して欲しい。</p>
	<p>(市の考え方)</p> <p>補助金を活用された事業者へアンケートを実施するなどして、成果内容の把握等に努めたいと考えております。</p>
<p>2. 令和2年度新型コロナウイルス感染症経済対策</p>	
(1)	<p>全般について</p> <p>・全体的に、その時に必要な対策を講じていて、動きとしてはよかったのではないかと思います。強いてこのコロナ対策に限って言えば、よりしっかりとした成果や意見を集約する意味で、もっと多くの業種に対して意見徴収をされるというのではないかと。ここでしっかりと多岐にわたる意見を集約し、今後の市政に生かしていただきたい。</p>
(2)	<p>いわくに経営応援助成金</p> <p>・飲食業・宿泊業等の事業者に対して迅速な助成を実施した部分について評価する。しかし、飲食業や宿泊業等だけではなく、対面販売で従来売上を上げてきた小売業等に対する支援も手厚く設定して欲しい。</p>
(3)	<p>岩国市新型コロナウイルス感染対策店舗改装等補助金</p> <p>・実際に空気清浄機の購入で補助していただき、助かった。ただ周囲の反応を見る限り、この制度が事業者全体にいまいち周知できていなかったのではないかと感じた。</p> <p>・令和3年度に入り感染予防対策を実施したいとの相談がある。国・県の補助事業も今年度は感染予防対策が行えるものは無いため、店舗魅力向上リニューアル補助金では備品は対象外だが、関連(清浄機、座席間仕切り等)も少額で構わないので一部対象になるとありがたい。</p>
(4)	<p>岩国市プレミアム商品券発行事業</p> <p>・岩国市民及び中小企業・小規模者にとって一番実用的かつ購買意欲の喚起・地域経済回復になったと思う。利用業種は小売りがほとんどで、規模別は大型店82%、小型店18%である。もう少し地元店利用還元があるといいと思う。</p>

3. 令和3年度に向けた新型コロナウイルス感染症経済対策	
(1)	<p>岩国市プレミアム商品券発行事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政状況にもよるが、令和2年度の利用実績からするともう少し予算規模を拡大してもよいような気がする。 ・第2弾の発行に期待している。 ・前年度も実施されましたが、地域にとって有効な施策だと思う。飲食店を中心に小売業関係を活性化する為に素晴らしい取り組みである。
(2)	<p>地域経済活性化事業等支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間限定で地域ブランド品等の購入に対して、シールを集めて応募した人にプレゼントが当たるキャンペーンを予定しており、当事業の活用で観光施設、直売所の集客向上や特産品の消費喚起に努めたい。
(3)	<p>団体旅行支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの団体旅行期間の支援は、新型コロナウイルスの感染状況にもよりますので、やや心配である。
(4)	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種に関するサポートがどうなっているか気になる。 ・令和3年度の支援メニューがリアルでの各種商取引を推進するものが増えており、ニューノーマルと言われる「非対面型ビジネスモデル」への転換を図る支援メニューを充実させても良いと考える。大きな潮流としては、グローバル企業が「パーマネントリモートワーク」を可能とする中で、優秀な人材は高速通信網がある地域ではどこでも仕事をする事が出来るようになっていく。すなわち、地域の受け皿が整えば、アフターコロナにおいてはインバウンド以上の市場が宿泊業等を中心に広がることを見据えて戦略的に施策立案する必要があると考える。
<p>(新型コロナウイルス感染症経済対策についての市の考え方)</p> <p>新型コロナウイルスワクチンの接種が進む中、社会経済活動の再開が期待されますが、今後も実施中の支援策の効果や社会経済情勢を注視しながら、引き続き効果的な支援を行っていきたいと考えています。</p>	

(※個人が特定できる部分は省略しています)